

3年1組の文系生徒の皆さんへ

5月11日(月)から5月16日(土)までの週において、以下の5コマの学習動画をクラスシーから配信します。必ず視聴した上で、以下の課題に取り組んでください。

内容の理解が十分でない場合、繰り返し視聴し、教科書の該当ページを熟読した上で、再度課題に取り組みましょう。

<1>動画内容

1コマ目 「国際連合と国際組織」 (教科書163～165ページ)

- ・勢力均衡政策の破たん ・国際連盟と集団安全保障
- ・国連の集団安全保障体制

2コマ目 「国際政治の動向」 (教科書164、168～171ページ)

- ・国連の集団安全保障体制 ・東西冷戦の構図 ・第三世界の登場
- ・平和共存と多極化 ・冷戦の終結と社会主義連邦の解体
- ・冷戦後の脅威への対応

3コマ目 「核兵器と軍縮問題」 (教科書172～175ページ)

- ・各軍拡競争と核抑止 ・軍備管理と核軍縮への歩み ・NPT体制の課題
- ・軍議なき平和をめざして

4コマ目 「地域紛争と民族問題」 (教科書176～177ページ)

- ・植民地支配と人種問題 ・ナショナリズム ・国際刑事裁判所の常設化
- ・人道的干渉と保護する責任

5コマ目 「日本の外交」 (教科書182～183ページ)

- ・外交の基調 ・戦後のアジア外交 ・日本の国際貢献と安全保障

<2>課題

副教材『高校現代社会 新訂版 演習ノート』 90～107ページの見直し

また、以下の問いに答えられるように、理解を深めておいてください。

問1 「主権国家」とはどのような特徴を持っているか、簡単に説明しなさい。

問2 「外交」とは、何を目的に各国が行っているか、簡単に説明しなさい。

問3 「国際慣習法」とは何か、簡単に説明しなさい。

問4 日本が現在抱えている領土問題を具体的に挙げなさい。

問5 19～20世紀初頭に各国が採用した「勢力均衡政策」の内容を簡単に説明しなさい。

問6 国際連盟成立以降、現代に至るまで採用されている「集団安全保障体制」の特徴を簡単に説明しなさい。

- 問 7 国際連合の中で、世界平和に向けて最も強大な権限を持つ機関は何か。また、その機関が抱える問題点を簡単に説明しなさい。
- 問 8 「集団的自衛権」とは何か。簡単に説明しなさい。
- 問 9 1947年にアメリカが発表した「トルーマンドクトリン」と「マーシャルプラン」の内容を説明しなさい。
- 問 10 1962年の「キューバ危機」について、簡単に説明しなさい。
- 問 11 「核抑止論」とは何か。簡単に説明しなさい。
- 問 12 「安全保障のジレンマ」について、簡単に説明しなさい。
- 問 13 1963年の「部分的核実験禁止条約」、1968年の「核拡散防止条約」
1995年の「包括的核実験禁止条約」の内容を簡単に説明しなさい。
- 問 14 「難民」とはどういう人々のことか。簡単に説明しなさい。
- 問 15 難民救済のため活動する国際連合の機関とは何か。

「現代社会」の教科担任 松山和仁